

「職場で始める！ 感染症対応力向上プロジェクト」始動

東京都では、東京商工会議所及び東京都医師会と連携し、企業の感染症対策を支援する新プロジェクトを開始します。【東京都長期ビジョン事業 P197】

平成24年から25年にかけての大規模な風しんの流行では、患者の大多数が働く世代でした。職場で感染症患者が発生した場合、職場内で感染が広がることが危惧され、インフルエンザやノロウイルス等の身近な感染症により企業活動に支障が出ることもあり得ます。

本プロジェクトは、職場を感染症から守るために立ち上げました。従業員の健康維持や、企業のリスク管理の一助となるこの取組に、多くの企業のご参加をお願いします。

《プロジェクトの特徴》

① 企業団体、医師会、行政が後押し

- 東京商工会議所、東京都医師会、東京都の三者が連携して推進する体制を構築し、それぞれの強みを生かしながら、参加企業をアシストします

東京商工会議所

- ◆企業等への事業周知（説明会等において経営戦略上のメリットをアピール）
- ◆企業へのフォロー（相談、支援等）

東京都医師会

- ◆予防接種等協力医療機関の確保
- ◆産業医や地域産業保健センターの協力体制の確保

都内の
企業等

東京都

- ◆取組コース設定や教材等作成・提供
- ◆参画企業を都のホームページで公表し、取組をPR

連携・協働

連携・協働

連携・協働

② 企業にとり、やるべきことが明確な「コース」設定

- 必要な知識の習得や風しん予防対策など、実践すべき取組を3コース設定
企業は実情に応じたコースを選択して、すぐに取り組むことができます

コースⅠ	感染症理解のための従業員研修	従業員一人一人が予防やまん延防止ができるよう、自習教材を活用して基礎知識を習得
コースⅡ	感染症BCP（業務継続計画）の作成	職場での感染症患者発生時に適切に対処できるよう、ひな形を活用しながらBCPを作成
コースⅢ	風しん予防対策の推進	職場での風しん流行防止のため、職場における集団免疫向上のための取組を実施

③ ツール提供などにより参加企業をサポート

- 各コースとも、支援ツールの提供などによりサポート
参加申込みをした企業、コースを修了した企業を、それぞれ、「協力企業」、「達成企業」として都において公表し、取組をPRします

【問合せ先】福祉保健局健康安全部 感染症対策課
電話（直通） 03（5320）4482
都庁内線 34-322

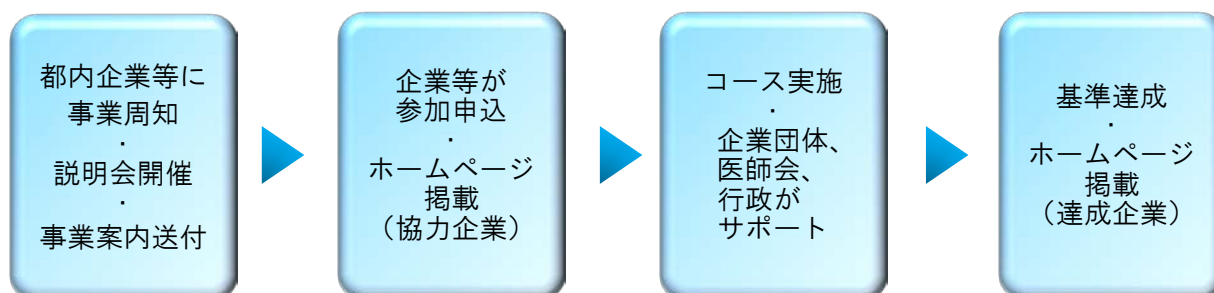
裏面
に続く

《 コースについて 》

- 企業等が以下のコースから選択して申し込み、取り組んでいただきます。
- 各コースとも、円滑に取り組んでいただけるよう、サポートします。
- コース実施を申し込んだ企業は「**協力企業**」(※)として、申込コースの基準を達成した企業は「**達成企業**」として、都のホームページに企業・事業所名等を掲載します。
※「協力企業」のホームページ掲載期間は3か月間となります。

コース	サポート内容	達成基準
コースⅠ 感染症理解のための 従業者研修	感染症の基礎知識ドリル（研修教材）を提供し、正しい知識の定着を図る。	従業者の8割以上が教材受講
コースⅡ 感染症BCP （業務継続計画）の作成	BCPのひな形を提供し、職場で感染症患者が発生した場合に、業務を円滑に継続するための対処策の作成を図る。	事業所単位でのBCP作成
コースⅢ 風しん予防対策の推進	予防接種等協力医療機関を紹介し、従業者の抗体（免疫）保有の確認や予防接種の推奨等を促し、職場ぐるみで風しん予防を図る。	風しん抗体保有者が従業者の9割以上

《 コース参加の流れ 》



《 説明会の開催 》

- 【 対 象 】 企業、団体等に勤める人事、労務、衛生管理担当者等
- 【 内 容 】 事業概要、事業実施方法、その他
- 【 日程及び会場 】 下記日程にて都内5か所で実施

全回
無料

第1回	10/29（木）	14:00 16:00	新宿NSビル 基調講演あり 「グローバル化する感染症 ～職場でできる対策とは～」 講師：国立感染症研究所 感染症疫学センター 第三室長 多屋 馨子氏
第2回	11/4（水）		北とぴあ
第3回	11/9（月）		すみだ産業会館
第4回	12/11（金）		大田区産業プラザP i O
第5回	12/14（月）		立川商工会議所

* 説明会の参加申込は、別紙チラシ裏面に必要事項を記入の上、事務局へお送りください。